

## CONTENTS

P1 【特集】PIARC 国際冬期道路会議展示報告  
P2 【活動報告】「ITS に係るシステムアーキテクチャセミナー / 札幌」報告、お知らせ

NO. 5

## 特集

### 2002PIARC 第 11 回国際冬期道路会議展示報告

内容	
日時	平成 14 年 1 月 29 日 (火) ~ 31 日 (木)
場所	札幌ドーム (札幌市豊平区羊ヶ丘)
展示内容	札幌圏 ITS 推進フォーラムの活動紹介 パンフレット ITS の概要紹介 パネル 「さあ未来を見に行こう ~ ITS で変わる暮らし」の展示および配布 小冊子

札幌圏 ITS 推進フォーラムでは、2002PIARC 第 11 回国際冬期道路会議 (以降、PIARC と略記) の開催に伴い、札幌ドーム内展示会場にて、ITS の概要説明、フォーラムの活動紹介、資料の展示と配布を行いました。

会場は、北海道土木技術会のブース内 (写真参照) で、パネル・パンフレット・冊子の展示と配布を行いました。

今回の PIARC は「New Challenges for Winter Road Service」をテーマに、技術研究発表約 170 編、展示会場での展示が 200 社・団体以上、参加者・来場者が 6 万人以上と盛況のうちに幕を閉じました。

札幌圏 ITS 推進フォーラムは、PIARC 全体テーマに関連の深い ITS について紹介すると共に、開催会場である北海道のこれからの姿を一般の方でも理解しやすいようにイラストや漫画を取り入れて、「さあ未来を見に行こう ~ ITS で変わる暮らし」として取りまとめました。

冊子では、フォーラムが考える今の暮らしや交通についての問題や課題から始まり、ITS の導入による 10 年後の未来の姿を季節に特徴的な場面ごとに描くと共に (下図)、札幌圏で現在導入されている ITS 事例についても紹介しています。

**この冊子は大会期間中北海道ブースなどでも配布され、大好評でした。**

現在、この冊子の内容は札幌圏 ITS 推進フォーラムのホームページからダウンロードできるようになっております。

また PIARC については以下の URL から詳細な開催報告をご覧くださいませ。

<http://www.piarc-sapporo2002.road.or.jp/index-j.html>



(上写真) 展示の様様 (写真提供: 北海道土木技術会)

(右図) 「さあ未来を見に行こう ~ ITS で変わる暮らし」の一部

第2部 「ITで変わる暮らしの暮らし」  
・10年後の未来を見に行こう・

寄2)

● お家におじいちゃんがやってくる

今日は引越してきた新しいお家に、初めておじいちゃんがやってきます。おみやげたくさん持ったおじいちゃんが、冬行脚や雪の準備で苦労しているおじいちゃんも心配です。もし迷子になったらどうしよう・・・



「ITS に係るシステムアーキテクチャセミナー／札幌」  
開催報告

さる平成 13 年 8 月 31 日に札幌におきまして、「ITS に係るシステムアーキテクチャセミナー／札幌」を ITS Japan との共催により開催いたしました。

概要は以下のとおりです。

日時	平成 13 年 8 月 31 日 (金) 13:30 ~ 17:00
場所	ホテル札幌ガーデンパレス (札幌市中央区北 1 条西 6 丁目)
主催	ITS Japan
共催	札幌圏 ITS 推進フォーラム
参加者	136 名 (会員他)
内容	基調講演「北海道における ITS に向けて」 講師：北海道大学大学院工学研究科教授 佐藤 馨一 氏 セミナー「日本のシステムアーキテクチャ」 講師：東洋大学工学部環境建設学科助教授 尾崎 晴男 氏 セミナー「システムアーキテクチャの活用」 講師：ITS Japan SA プロジェクト委員〔株〕三菱総合研究所 杉浦 孝明 氏

基調講演では、北海道大学大学院工学研究科の佐藤馨一教授から、北海道における ITS についてご講演いただきました。

佐藤教授は、交通事故を一例として、リスク管理という視点で ITS が広く社会に受け入れられるための方策などについてご提案いただきました。

続いて、東洋大学工学部の尾崎晴男教授より、日本のシステムアーキテクチャについてお話いただきました。

尾崎教授は、日本におけるシステムアーキテクチャ策定までの経緯やその目的・狙いなどについて解説していただくとともに、海外における動向についてもご紹介いただき、システムアーキテクチャの重要性についてわかりやすくご説明いただきました。

最後に ITS Japan の杉浦孝明氏より、システムアーキテクチャの活用についてお話いただきました。

杉浦氏は、ご講演を通して地域におけるシステムアーキテクチャの具体化のために、策定されたシステムアーキテクチャをどのように活用すれば良いかについてご講演いただきました。

最後に会場にて行ったアンケート結果の一部から、セミナーの結果についてご報告いたします (参加者 136 名のうち、86 名から回答をいただきました)。

ITS に係るシステムアーキテクチャの存在を知っていたか半数以上の方がシステムアーキテクチャの存在を知っていると回答していました。

はい (知っていた)	48
いいえ (知らなかった)	38

セミナーの内容について半数以上の方が満足・やや満足と回答されていました。

満足	19
やや満足	33
普通	27
やや不満	2
不満	0
その他ご意見	1
無回答	3

セミナーへの参加目的 (複数回答)  
半数の方が SA の概要や活用方法についての情報収集を目的にあげており、システム設計や ITS 導入への活用は少なかったようでした。

SA の概要を知りたい	54
SA の活用方法を知りたい	32
システム設計に役立てたい	8
ITS 導入に役立てたい	16
その他	5
無回答	1



(写真) 基調講演 佐藤馨一教授のご講演



(写真) セミナー 尾崎晴男教授のご講演

事務局よりお知らせ

会報の作成・発行がたいへん遅くなりましたことお詫びいたします。  
連絡先が変更になった場合は変更申込書をご利用の上、郵送または FAX で事務局まで送付願います。  
会報第 6 号は平成 14 年 6 月発行予定です。

編集・発行 / 札幌圏 ITS 推進フォーラム (Sapporo ITS Forum)  
<http://www.sapporo-its.gr.jp/>  
 事務局 / 〒060-0001  
 札幌市中央区北 1 条西 3 丁目 MN ビル 10 階 札幌総合情報センター(株)内  
 TEL 011(232)4848 FAX 011(232)0048  
 E-mail [info@sapporo-its.gr.jp](mailto:info@sapporo-its.gr.jp)  
 事務局長：青山 彰、事務局員：金村 直俊、安藤 浩司